

— 第20回 —
ちよだ
文学賞

CHIYODA
BUNGA KU
SHO

テーマ・ジャンルは不問!
あなたの小説を募集中

募集締め切り
令和7年4月18日(金) 当日消印有効

大賞1編: 100万円(予定)
千代田賞1編: 10万円(予定)



このロゴは、ちよだ文学賞創設時から
使用しているシンボルであり、万年筆
の筆先をイメージしたものです。

千代田区



Action! 伝統文化

読売新聞は
伝統文化を
守り伝えます

「ちよだ文学賞」から生まれた傑作小説!

第3回 大賞 受賞作
本の街・神保町を舞台にした青春恋愛小説。
森崎書店の日々
©2010年、映画化(出演:菊池亜希子 内藤剛志 ほか)
前作から2年後の「本の街」で暮らす人々の物語。
続・森崎書店の日々
八木沢里志 著 好評発売中! 小学館文庫

三省堂書店の便利なアプリをご存知ですか?
CLUB SANSEIDO アプリ
便利な機能がいろいろのクラブ三省堂アプリをご存知ですか?
ぜひご利用いただき、読書ライフにお役立てください。
アプリから注文できます!
店舗を指定した在庫検索で在庫の有無を○×で表示します。
在庫表示×でも「スピード取り寄せ」マークが出た本はアプリ
でお取り寄せができます。店舗に入荷するまでは最短で2日。
ぜひご利用ください。
購入履歴の確認 会員証表示 本が好きな人のためのポイントカード
キャンペーン情報 保有ポイント表示 CLUB SANSEIDO 新規ご入会受付中!
※通信にかかる費用はお客様のご負担となります。



これまでのちよだ文学賞作品集を所蔵しています。
千代田区立 千代田図書館(千代田区役所9・10階)
<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/>

選考委員



足立 寛 撮影

「暗殺者グラナダに死す」で第19回
オール読物推理小説新人賞受賞。
「カデイスの赤い星」で第96回直木賞、
日本推理小説協会賞、日本冒険小説
協会賞を受賞。第17回日本ミステリー
文学大賞を受賞。他に「百舌の叫ぶ夜」
「禿鷹」シリーズ、「重蔵始末」シリーズ、
「しのびよる月」など。

作家 逢坂 剛 氏



太田真三 撮影

「海色の午後」で第3回コバルト・ノベル大賞
を受賞。「肩ごしの恋人」で第126回直木賞
を受賞。「愛に似たもの」で第21回柴田錬三
郎賞を受賞。他に「セシルのもくろみ」「手の
ひらの砂漠」「逢魔」「啼かない鳥は空に溺
れる」「淳子のてっぺん」など。

作家 唯川 恵 氏



三原久明 撮影

「幸福な遊戯」で第9回海燕新人文学
賞を受賞。「対岸の彼女」で第132回
直木賞を受賞。「ロック母」で第32回川
端康成文学賞を受賞。他に「八日目の
蟬」「私のなかの彼女」「平凡」「かな
たの子」「空の拳」など。

作家 角田 光代 氏

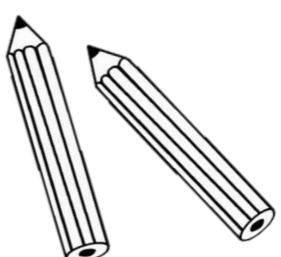
ちよだ文学賞作品集販売中!
最終候補作を含む作品を掲載。詳しくは文化振興課へ

千代田区は、神田神保町の書店街や、多くの美術館・博物館等があり、文学者が数多く住んでいたところとしても知られています。

また、江戸開府以来、明治・大正・昭和・平成・令和と四百年の長きに渡り、常に日本の政治・経済・文化の中心となってきたまちでもあります。

このような、区を持つ文化的・歴史的な魅力をアピールするとともに、文学の担い手として、新たな才能を発掘するために「ちよだ文学賞」を実施しています。

この文学賞を通じて、多くの人が活字に触れ、文字や言葉の大切さを改めて考えるきっかけにいただければと思います。



■募集作品

日本語で書かれた未発表小説。テーマ・ジャンルは不問。
千代田区縁の人物や区内の名所・旧跡・歴史などを題材にした作品を歓迎します。(ただし、このことの有無が、選考の基準とはなりません。)

■応募資格

年齢・住所・職業は問いません。

■原稿枚数 ※手書きは不可

A4サイズ用の紙を横長に使用し、40字×40行の縦書きで印字し、10枚以上30枚以内。

■原稿規格・応募方法

必ず原稿にはページをふり、表紙をつけて、右肩をクリップで綴じて(ホチキス止め不可)、2部郵送してください。
表紙には、以下のとおりご記入ください。

- ・小説のタイトル
- ・氏名・ふりがな(ペンネームの場合は本名も明記)
- ・郵便番号、住所(千代田区在勤(在学)者はその旨明記)
- ・年齢、性別、職業、電話番号、メールアドレス(所有者のみ)
- ・ちよだ文学賞を何で知ったか
- ・600字程度のあらすじ

■締め切り

令和7年4月18日(金) **当日消印有効**

■賞金

大賞1編 100万円(予定)
千代田賞1編 10万円(予定)

*賞金は令和7年度千代田区予算の議決により確定されます。

■千代田賞

大賞とは別に、区の持つ文化的・歴史的な魅力をアピールする作品を千代田賞として表彰します。

■選考方法

大賞は、千代田区長が委嘱した選考委員によって選考します。
千代田賞は、千代田区長が選考します。

■選考委員

作家 逢坂剛(おうさかごう)氏
作家 唯川恵(ゆいかわけい)氏
作家 角田光代(かくだみつよ)氏

■発表

令和7年10月に入賞者に通知します。
最終選考に残った作品と千代田賞作品を本にして、作品集として区役所等で販売します。

■著作権

作品集に掲載される作品の著作権は、千代田区に帰属します。
(著作権法第27条及び第28条の権利も含まれます。)
本文学賞への応募をもって、著作権に関する同意をしたものとみなします。

■注意点

・本文学賞応募のために書かれた原稿に限ります。
・二重投稿は失格といたします。
・ChatGPT等生成系AIを活用して原稿を作成した場合、盗作や不適切な引用とみなし、失格といたします。
なお、応募原稿は返却いたしません。審査についての問い合わせにも応じられません。

■個人情報

応募原稿にご記入いただいた個人情報は、本文学賞の選考、結果のご連絡のみの目的で使用し、あらかじめご本人の同意なく第三者に開示することはありません。

■協力

本文学賞の受賞者は、区主催の事業等にご協力いただくことがあります。

■問合せ・応募先

〒102-8688 千代田区九段南1-2-1
千代田区 文化振興課「ちよだ文学賞」係
電話03(5211)3628
Eメール bunkashinkou@city.chiyoda.lg.jp

主催/千代田区
共催/読売新聞社
後援/小学館
協力/三省堂書店・東京都書店商業組合千代田支部
神田古書店連盟・東京堂書店

(二社)日本書籍出版協会・
本の街神保町を元気にする会